

知多半島文化村 ふるさと「半田」をより正しく知る問題 A（初級）

（ 総合 ）

1. 半田市には自慢できる象徴的なことがらが四つあります。次の中に半田市の象徴とはいえないものがひとつあります。それはどれですか。

- ア、山 車 イ、蔵 ウ、衣浦港 エ、南 吉 オ、赤レンガ
(ウ)

2. 江戸時代の終わり頃、現在の半田市域にはむつつの村（近世村）がありました。次の地名の中で近世村ではないかったものはどれですか。

- ア、半 田 イ、岩 滑 ウ、乙 川 エ、成 岩 オ、板 山
(オ)

3. 半田市の「市の木」と「市の花」のセットで正しいものはどれですか。

- ア、さくら・ツバキ イ、くろまつ・サザンカ ウ、けやき・ユリ
エ、くろまつ・サツキ オ、すぎ・チューリップ
(エ)

（ 上半田 ）

4. 赤レンガに関する次の説明文の中で、正しくないものはどれですか。

- ア、この建物は、創立時の主棟、ハーフテンバー棟、貯蔵庫棟の3ヶ所に分けて、平成16年（2004）に国の登録文化財に指定されました。
イ、この建物は、明治31年（1898）、ミュンヘン風ビールを製造するため、中埜又左衛門氏の甥に当たる盛田善平氏を中心とする人達によって建設されました。
ウ、この建物の設計者は、明治時代を象徴する数多くの建物の設計を手掛け、明治期建築界の三代巨頭の一人といわれた妻木頼黄（つまきよりなか）氏である。
エ、この建物のおよそ半分は、昭和20年（1945）7月15日の米軍による半田空襲によって破壊されてしまいました。

(エ)

5. 次の旧中埜家住宅（半田市所有）の説明文の中で、正しいものはどれですか。

- ア、優雅なドイツの山荘を模したこの建物は、ミツカン酢の経営者である中埜又左衛門氏の別荘である。
イ、この建物は、当時の建築界の大御所であった東京大学建築科教授鈴木禎次氏の設計によるものである。
ウ、建物全体が、極めて優雅で気品に満ちているだけでなく、格調の高い屋根等の外

装をはじめ各所に当時の姿を残しており、半田市はおろか知多地方の宝として国指定重要文化財の（建築物）の指定を受けている。

エ、近年とみに老朽化が進んだので、広く市民の寄付を募って平成29年度に平成の大修理を行った。

（　　ウ　　）

6. 「七重八重、花は咲けども…」の歌で知られる「太田道灌の故事」を、江戸時代の浮世絵師池田栄泉（えいせん）が描いた絵馬が現在も残っているのは、次のどの寺院でしよう。

ア、光照院　　イ、運観寺　　ウ、順正寺　　エ、薬師寺　　オ、摂取院

（　　エ　　）

7. 摂取院には、江戸時代に発行された絵図集「尾張名所図会」の別冊「小治田真清水（おわりだのましみず）」にも描かれている古木があります。愛知県の指定文化財（天然記念物）にも指定されているこの木は樹高が15メートルもあり、上半田の各所から眺めることが出来、「摂取院の〇〇〇」と呼ばれて住民に親しまれています。この木の種類はなんでしょう。

ア、ツバキ　　イ、イブキ　　ウ、サツキ　　エ、ヒノキ　　オ、クロマツ

（　　イ　　）

8. 次の「ちんころ祭」の説明の中で正しくないものはどれでしょう。

ア、三番叟（さんばそう）のお囃子が「チントロ　チントロ　サッサイ」と聞こえるので「ちんころ祭」と呼ばれるようになった。

イ、住吉神社前の宮池に浮かぶ二艘の舟の上で、氏子の男児によって三番叟が舞われ、奉納される。

ウ、二艘の舟のうち、住吉丸の方は活発なので「男三番叟」と呼ばれ、南組の方は優雅でおとなしいので「女三番叟」と呼ばれている。

エ、江戸時代に尾張国津島神社の祭礼の巻藁船（まきわらぶね）を真似て「チントロ船」が作られたと伝えられている。

オ、この「ちんころ祭り」は半田市内の数々の祭礼の最後を飾って5月の中旬頃に行われる祭りである。

（　　オ　　）

（　下半田　）

9. 下半田について述べた次の文章の中で正しくないものがひとつあります。それはどれでしょう。

ア、下半田は上半田より後に発展した町である。

イ、下半田は国鉄武豊線が開通してから発展した町である。

ウ、小栗三郎兵衛氏、中埜又左衛門氏、中埜半六氏は下半田の大富豪である。

エ、明治、大正期の下半田は、知多半島の政治、経済、文化の中心地であった。

オ、どちらかという上半田は農業村であったのに対して、下半田は港を中心として海運と醸造業がコラボレートしたことによって大発展を遂げた町である。

(イ)

10. 慶応3年(1867)に東海道を中心に発生した「御札降り」の珍事と、それに伴って起こった「ええじゃないか騒動」は、武士の圧制の下で苦しい生活を強いられてきた庶民を一種の陶醉状態に陥らせた怪事件でした。当地にも降札が見られました。御札降りについて述べた次のよつの文の中で正しくないものはどれでしょう。

ア、降札は神の思し召しであった。

イ、降札は、伊勢の「天照皇大神宮」を初めとする色々な神社のお祓い札であった。

ウ、降札は、夜間や家人の留守中に発生している。

エ、半田市域では下半田の萬三商店(小栗三郎兵衛家)の三枚の降札がよく知られているが、平成に入ってから下半田の丸佐屋(小栗徳右衛門家)にも三枚の降札があったことが明らかになった。(※河合克己確認)

(ア)

11. 半田市が「蔵の町」と呼ばれるようになったのはどのような理由によるものですか。次の文の中から正しいものをひとつ選びなさい。

ア、醸造酢では全国一番の生産量を誇る(株)ミツカンの本社と本社工場がある。

イ、鎧(よろい)づくりと呼ばれる黒い羽目板外装の家が市内の至る所に見られる。

ウ、「蔵」とは、酒や味噌・溜まり・酢などの醸造製品を出荷まで保存しておく倉庫のことで、今でも市内各所に数多く残っている。

エ、「蔵」とは醸造業で製品を生産する工場を意味し、かつて醸造業が盛んであった半田市には今でも「醸造蔵」が各所に残っている。さらに木綿織物が盛んであった頃の製品保管用の倉庫や、それらの産業で蓄財を果たしたお金持ちの貴重品保管用の土蔵が加わって、「蔵」が至る所に存在する事から「蔵の町」と呼ばれている。

(エ)

12. 半田市の代表的景観のひとつに「半田運河」があります。次の文の中で正しくないものはどれでしょう。

ア、半田運河は阿久比川の古い河口である。

イ、半田運河開削のきっかけになったのは安政2年(1855)8月に発生し、下半田一帯に大被害をもたらした阿久比川の氾濫である。

ウ、半田運河開削に貢献したのは、当時、半田村の庄屋を務めていた中埜酢店三代目当主の中埜又左衛門である。

エ、半田運河は阿久比町辺りの悪水を海に流す働きもある。

(エ)

13. 次の武豊線敷設についての説明文の中に、正しくないものがひとつあります。それはどれでしょう。

- ア、武豊港は古くから大きな港だったので、建設資材の荷揚げに最適であった。
イ、武豊線は東西の大都市を結ぶために計画された東海道本線敷設の資材運搬用鉄道として、東海道本線に先立って建設された鉄道である。
ウ、東海道本線は明治22年（1889）7月に新橋神戸間の全線が開通したが、武豊線はそれより3年前の明治19年（1886）3月1日に開通した。
エ、敷設工事の中心になったのは「汽車組み立て方」として我が国の鉄道省に雇用されていた「お雇い外国人」のウィリアム・ピッツという英国人であった。
- （ ア ）

14. 明治14年（1881）頃、自分と家族の健康維持のため現在のJR半田駅の南東辺りに牧場を開き牛乳を生産した人がいました。これは、当地域酪農の嚆矢とも言える素晴らしい出来事であり、それを記念して「知多酪農発祥之地」と記されたレリーフが駅前に建立されています。このような進歩的な考えを持っていた人は誰でしょう。次の人名から選びなさい。
- ア、小栗富次郎 イ、中埜半六 ウ、四代目中埜又左衛門 エ、小栗三郎
- （ ウ ）

15. 下半田一帯には、明治期の政治・経済・文化の中心をうかがわせる物や記憶が現在でも各所に残っています。次の中からそうではないものを選びなさい。
- ア、同盟書林本店 イ、旅館「加登屋（かどや）」の存在 ウ、源兵衛橋
エ、知多郡役所跡
- （ ウ ）

（ 岩滑 ）

16. 半田市が生んだ有名な童話作家新美南吉の「南吉」はペンネームです。本名は次のどれでしょう。
- ア、正 八 イ、益 吉 ウ、多 蔵 エ、兵 十
- （ ア ）

17. 小学四年生の全国版国語教科書に載っていることから、彼の作品の中で子どもたちに一番読まれている南吉童話作品は次の中のどれでしょう。
- ア、手袋を買いに イ、おぢいさんのランプ ウ、ごん狐 エ、狐
- （ ウ ）

18. 南吉童話の特徴のひとつに、母と子の間の深い愛情や絆を描いた作品が多いと言われています。その作品のひとつは次の中のどれでしょう。
- ア、アブジのくに イ、疣（いぼ） ウ、一年生たちとひよめ エ、狐
- （ エ ）

19. 新美南吉の生家近くにある岩滑の氏神様である八幡神社が舞台になっている作品は次のなかのどれですか。

- ア、狐 イ、おぢいさんのランプ ウ、赤いろうそく エ、手袋
 を買いに オ、ごん狐
 (ア)

20. 新美南吉の才能を早くから見抜き、物心両面の援助をした本多善明師が住職をしていたお寺が出てくる作品があります。それは次の作品の中のどれでしょう。

- ア、ひよりげた イ、ごん狐 ウ、ごんごろ鐘 エ、牛をつ
 ないだ樁の木
 (ウ)

21. 本多善明師が住職をしていた寺の名前は次のどれでしょう。

- ア、光連寺 イ、常福院 ウ、寛良寺 エ、龍台院
 (ア)

(亀崎)

22. 亀崎潮干祭りの開催日については色々な変遷がありました。現在ではいつ行われていますか。正しいものを選びなさい。

- ア、3月15～16日 イ、4月14～15日 ウ、5月3～4日
エ、5月14～15日
 (ウ)

23. 亀崎潮干祭は平成18年(2006)3月15日、国指定重要無形民俗文化財に指定されました。指定の根拠となったことがらは次のどれでしょう。

- ア、行装儀式(ぎょうそうぎしき)も厳重に行われ、その風格や伝統を今に伝えているから。
イ、山車を神前神社前の海浜に引き下ろす勇壮で豪華な祭りだから。
ウ、15世紀の後半頃、当地に住む数人の武家が大八車に幟を立てて引き回したという祭りの起源についての伝承が残っているから。
エ、いつつの組から出される5輦の山車の彫刻や造りがそれぞれ絢爛豪華だから。
 (ア)

24. 次の説明文は潮干祭の山車について述べたものです。正しくないものはどれでしょう。

- ア、亀崎潮干祭には豪華絢爛な彫刻で飾られた5輦の山車が勇姿を競っている。
イ、亀崎では潮干祭の山車を「ダシ」とは呼ばず、単純に「ヤマ」と呼んでいる。
ウ、亀崎のそれぞれの組は、山車の車庫に相当する「サヤ」のほかに、豪華な彫刻や

幕を保存するための収蔵庫（山車蔵）を持っている。

エ、亀崎潮干祭は国の無形民俗文化財に指定されているが、山車そのものは愛知県の指定文化財である。

（ イ ）

25. 亀崎は古くから開けた港町で、知多から三河へ渡る渡船が発着していました。現在、半田市指定文化財の史跡に指定されている「里」の渡船場がそれですが、三河へはいくつの航路があったのでしょうか。正しいものを選びなさい。

ア、1航路 イ、2航路 ウ、3航路 エ、4航路 オ、5航路

（ ウ ）

26. 明治期の亀崎には産業革命の影響によって近代工業の萌芽が見られました。その一つである機械製作工場「亀崎鉄工場」には全国でもその名を知られた急進的な社会主義者が職工として働いていました。それは誰でしょう。

ア、片山 潜 イ、宮下太吉 ウ、幸徳秋水 エ、鈴木盾夫

（ イ ）

27. 急進的な社会主義者であった亀崎鉄工場の職工の彼が目指したものは何だったのでしょうか。次の文の中に正しいものがひとつあります。それはどれでしょう。

ア、天皇を暗殺する。

イ、旧来の封建的な政治の仕組を変える。

ウ、勤務する亀崎鉄工場を民主的な近代工場に編成し直す。

エ、藩閥主体の明治政府を潰し、人民のための社会主義の政府を立ち上げる。

（ ア ）

28. 亀崎の古刹のひとつである浄願寺には、一向宗（浄土真宗）門徒の血判署名が残る阿弥陀如来絵像が寺宝として保存されています。阿弥陀如来絵像についての説明文の中で間違っているのはどれでしょう。

ア、一向宗（浄土真宗）の門徒（信者）達が織田信長の弾圧に抵抗した証である。

イ、浄願寺第四世住職の林正が石山本願寺の戦いに参戦、活躍した褒賞として本願寺第12世の教如上人から貰ったものだという伝承がある。

ウ、この絵像は「血誓阿弥陀如来絵像」と呼ばれ、その貴重さから国指定の重要文化財に指定されている。

エ、時代を経て既に黒ずんでしまっている血判署名の中には、琵琶湖畔に住む武士を含む各種の階層の人達の名前が見られ、「仏の御教え」の元、権力者の宗教弾圧に立ち向かう人々の決死の覚悟を覗うことができる。

（ ウ ）

29. JR武豊線の亀崎駅には開通当時の「あるもの」が存在し、現在でも使われているそうです。その「あるもの」とはなんでしょう。次の中から選びましょう。

ア、跨線橋 イ、駅舎 ウ、レール エ、転轍機（てんてつき）
オ、レンガ作りの油倉庫
（ イ ）

（ 有 脇 ）

30. 戦国時代のこと、現在「城山」と呼ばれている場所に緒川水野家の家来であった石川与市兵衛の砦があったといわれています。現在のどの辺りのことでしょうか。

ア、有脇保育園 イ、春日神社 ウ、有脇小学校 エ、有脇公民館
（ ウ ）

31. 昭和51年（1976）1月の春日神社の火災で、幹の片面に大火傷を負ったにもかかわらず生き延びて、地元の人々から「やけどの木」と呼ばれ親しまれている木があります。この木の種類はなんでしょうか。

ア、クス イ、シイ ウ、ヒノキ エ、カエデ オ、エノキ
（ イ ）

32. 明治23年（1890）、当地で展開された陸海軍合同大演習の時、兵隊達が大砲などの重機の運搬に苦労したと伝えられる「念仏坂」は、有脇から何処へつながる道にあった坂ですか。

ア、亀崎村 イ、乙川村 ウ、藤江村 エ、宮津村 オ、半田村
（ イ ）

33. 知多四国第12番札所の福住寺には、地蔵菩薩のお告げによって衣ヶ浦対岸の大浜から当山へ移ってきた千体地蔵を祀る地蔵堂があります。このお地蔵様はどんなことに御利益があるといわれていますか。

ア、眼病 イ、安産 ウ、子育て エ、金儲け オ、腰痛
（ イ ）

34. 真宗の寺である蓮念寺の「幽霊半鐘」には金に未練が残って成仏できなかった弥次兵衛の逸話が残っています。弥次兵衛の幽霊の出た竹藪の傍らに供養のために建てられた地蔵堂があり現在では道路拡張によって福住寺横に移転されています。そのお地蔵様を地元ではなんと呼んでいますか。

ア、有脇地蔵 イ、弥次兵衛地蔵 ウ、厄除地蔵 エ、大街道地蔵
オ、幽霊地蔵
（ エ ）

（ 乙 川 ）

35. 乙川白山公園には、明治23年（1890）の陸海軍合同大演習の御統監のために

明治天皇が当地へいらっしゃった事を記念して建てられた「駐蹕御趾」(ちゅうひつぎょし)があります。その文字を書いた人は誰ですか。

- ア、林 和三郎 イ、勝 海舟 ウ、坂本龍馬 エ、乃木希典
(イ)

36. 明治28年(1895)、乙川へやってきた豊田佐吉は、地元の事業家の援助と協力により豊田式力織機の開発に成功し、共同で「乙川綿布合資会社」を設立し世界のトヨタの礎を築きました。豊田佐吉を支えた乙川の事業家とは誰のことですか。

- ア、杉浦善次郎 イ、竹内惣九郎 ウ、石川藤八 エ、山田佐一
(ウ)

37. 境内に次郎長地蔵が祀られている光照寺の宗派は、当地ではなじみの少ない時宗(浄土宗の一派)です。この時宗を開いた方はどなたでしょう。

- ア、一遍上人 イ、法然上人 ウ、蓮如上人 エ、親鸞上人
(ア)

38. 明治23年(1890)に当地で繰り広げられた陸海軍合同大演習の折、乙川村の庄屋を務めたこともある旧家杉浦家に、明治期の有名な軍人が宿泊しました。その人は誰ですか。

- ア、西郷従道 イ、大山 巖 ウ、乃木希典 エ、川上操六
(ウ)

39. 乙川 of 古刹海蔵寺の寺宝は弘法様が着たという伝承の「蓮糸の法衣」です。この伝承にまつわる話がこの寺に伝わっています。

海蔵寺第2世田翁和尚には神通力がありました。某年某月、本山の火災を予知した和尚は海蔵寺の一角に放水を命じ人々を驚かせましたが、その功績によってこの法衣を本山から頂戴したといわれています。その本山とは何処のことでしょう。

- ア、吉野山 イ、御嶽山 ウ、高野山 エ、比叡山
(ウ)

40. 乙川には愛知県の指定文化財にもなっている保存状態のよい古窯があります。知多半島にはこのような中世の陶器を焼成した古窯が数千基も残っています。この乙川の古窯はなんと呼ばれていますか。

- ア、大池古窯 イ、大高山古窯 ウ、長根古窯 エ、西の宮古窯
(イ)

41. 乙川八幡社に残る古式の祭礼絵図に4輛の山車が描かれています。これらの山車は現在の八幡社の祭礼でも引き回される山車ですが、絵図ではある役割を担っています。その役割はなんでしょう。

- ア、神様の依代(よりしろ)を運ぶ役割 イ、神主を運ぶ役割 ウ、神が乗

る館を警護する役割 エ、山車の上で「演し物」を演じる役割
(ウ)

4 2. 次の文は乙川の歩みや出来事について述べたものです。正しくないものはどれですか。

ア、古代や中世の記録に「乙川御藺」という文字があったり、源胤雅（みなもとのたねまさ）という鎌倉幕府の御家人の存在をあらわす紙背文書が発見されたりして、乙川が古くから栄えていたところだということが分かってきた。

ィ、乙川では原始時代や古代の遺跡として「西の宮貝塚」、「天王西古墳」、「浜側製塩遺跡」などの存在が知られている。

ゥ、江戸時代には領主の成瀬隼人正の命によって新居の濱で製塩が盛んに行われていた。

エ、終戦間際の昭和20年（1945）7月24日、米軍の政治的戦略爆撃であった第2回半田空襲があり、乙川にあった中島飛行機半田製作所の従業員寮が爆撃を受け、多数の住民が犠牲にあった。

オ、江戸時代末期のこと、乙川葎の罫（よしのなわて）でヤクザの抗争があり、清水次郎長に切られた亀崎のヤクザ保下田久六（ほげたのきゅうろく）は息も絶え絶えに海蔵寺に逃げ込んだが、遂にそこで息絶えたといわれている。

(オ)

(成 岩)

4 3. 成岩の出来事についてまとめた次のことから、正しくないものはどれでしょう。

ア、成岩幼稚園は神戸学校の跡地に昭和2年10月1日開園した市内では3番目に古い幼稚園です。

ィ、古代に成岩に存在したといわれる仏性寺の旧仏の全ては、常楽寺山門下の西薬師教会に祀られている。

ゥ、成岩城は天文年間に水野信元との攻防の際、内部に裏切り者が出て落城したといわれている。

エ、成岩には社会福祉の面で全国に誇る事がある。それは、明治32年（1899）、地元の榊原亀三郎が世間から阻害されている人達を救う施設「鴉根弱者救済所」を作ったことである。

オ、鳳出観音教会に残る「元寇」の故事を描いた大絵馬は、成岩の村人達が雨乞祈願のために奉納したものである。

(イ)

4 4. 次の文はそれぞれ徳川家康と常楽寺の関係について述べたものです。正しくないものはどれでしょう。

ア、桶狭間の戦いの後、常滑の衣川八兵衛の案内で常楽寺へたどりつき、無事に岡崎

へ逃げ帰ったというのが常楽寺に伝わる話だが、岡崎の大樹寺にも大樹寺へ逃げ込んで助かったという話が伝わっている。

イ、桶狭間の戦いの後、逃げ込んできた家康を保護して三河へ無事に逃がした常楽寺第八世典空顕朗上人（てんくうけんろうしょうにん）は家康の伯父に当たる方である。

ウ、天正10年（1582）本能寺の変の時、堺にいた家康は伊賀を越えて四日市から伊勢湾を渡って当山へ立ち寄り、成岩の濱（現在の半田港）から大浜経由で岡崎に帰った。これが2度目の訪問である。

エ、家康の常楽寺訪問は3回だといわれているが、徳川氏との親しい関係のせいで代々の尾張藩主が頻繁に当山を訪れている。

（ イ ）

45. 成岩を象徴する古刹、天龍山常楽寺は成岩村を象徴する大寺院です。常楽寺本堂の賽銭箱に徳川氏の御紋である「三つ葉葵」が描かれていますが、その理由は次のどれでしょう。

ア、常楽寺が徳川家康と特に関係が深いので、使うことを許されている。

イ、葵の紋の格好がよいので、寺の紋として使用している。

ウ、江戸時代に徳川家康から褒美で貰った品についていた紋で、その名誉を後世に残すべく今も使っている。

エ、昔から伝統的に常楽寺で使っている紋であり、特に訳があるわけではない。

（ ア ）

46. 成岩について説明した次の文の中で正しくないものはどれでしょう。

ア、成岩には古くから、無量寿寺と常楽寺というふたつの大きな寺があった。

イ、成岩村は江戸時代の記録である尾張徇行記に「知多郡最大の農業村」と書かれている。

ウ、本郷はもちろん、枝郷の板山、西成岩、北荒居も共に豊かな農村であった。

エ、鳳出観音教会の立っている場所は、織田信長が知多半島攻略の際、成岩城攻略のため徳川家康に陣を構えさせたところである。

オ、成岩村は乙川の新居と並んで、江戸時代には製塩が盛んな所であった。

（ エ ）

47. 次の常楽寺について述べた文の中で正しくないものはどれでしょう。

ア、当山は、応仁の乱の死者追悼のため全国を行脚していた空観栄覚上人（くうかんえいかくしょうにん）によって建立された寺である。

イ、本堂西の墓地にある歴代住職の墓の中に、天文の頃（1532～1554）流行したといわれる「板碑」が残っている。

ウ、大寺院であるため、現在でも山内に7ヶ寺もの塔頭（たちゅう）がある。

エ、ご本尊の阿弥陀如来立像は鎌倉時代の地方仏師の作で、国指定重要文化財に指定されている。

オ、寺伝や地元の伝承によると、常楽寺が建立される前のこの地には仏性寺という大寺院が建っていたといわれている。

(ウ)

48. 鳳出観音教会についてのべた次の記述のうちで、正しくないものはどれでしょう。

ア、この寺の立っている所は、かつて成岩城の「捕り手小屋」があったとか、成岩城を攻略するため東浦から押し寄せてきた水野信元が陣地を設けたところだとか言われている。

イ、当寺には仏性寺の旧仏と考えられている「十一面観世音菩薩像」と「多聞天像」、さらに地蔵菩薩像（全て半田市指定文化財）がある。

ウ、当寺には半田市指定文化財の地蔵菩薩像とは別に、1700年前頃に作られた地蔵菩薩像があり、その地蔵尊にお参りすると頭痛が治るので「頭痛地蔵」として住民に親しまれている。

エ、元禄8年（1695）奉納の「元寇」を描いた大絵馬は本市に現存する絵馬の中では最古のものである。

(ウ)

49. 今から450年程前の天文年間（1532～1554）成岩にあったといわれる成岩城について述べた次の文の中で、正しくないものはどれでしょう。

ア、成岩城は現在の神戸公民館の南から東にかけての一带に広がっていた。

イ、城の住人は最初は榎本了円であったが、その後、緒川水野氏の家臣梶川五左衛門に代った。

ウ、古文書の記述によると曲輪が三つあったようである。

エ、榎本了円が城主であった頃、織田信長と同盟を結んでいた緒川水野氏の軍勢に攻められて、簡単に落城してしまったという。

(エ)

50. 近頃では死語になってしまっていますが、「半田ガンチ」という言葉があります。この言葉にまつわる次の文の中で正しくないのはどれでしょう。

ア、この言葉は明治から昭和にかけて、成岩町の大人も子どもも等しく半田町の住民を侮蔑し、罵る気持ちを込めて使った言葉である。

イ、この言葉と対になる言葉に「成岩ガンチ」という言葉があり、これらふたつの言葉はそれぞれ半田や成岩の子どもたちが相手に親しみを持って呼びかける時に用いる言葉である。

ウ、この言葉は半田町と成岩町の境界問題がこじれて、町をあげての抗争にまで発展した結果、両町の住民の間で相手を侮蔑する気持ちを込めて使われるようになったものである。

エ、半田・成岩町間の抗争事件とは「荒古事件」のことである。

(イ)

以 上